



ロータリー:
変化をもたらす

国際ロータリー第2500地区第3分区
Asahikawa Morning Rotary Club
旭川モーニングロータリークラブ会報



ホームページ <http://www.asahikawamrc.com/>

6月の月間テーマ ロータリー親睦活動月間

本日の例会プログラム 創立25周年記念式典・祝賀会

第1177例会 No.46

平成30年6月22日(金) PM3:00～

場所 旭川アートホテル 3FボールルームI

創立25周年記念式典



創立25周年を迎えて
会長 安井裕子

本日は、旭川モーニングロータリークラブ創立25周年記念式典を開催するにあたり、何かとご多用にも拘わらず、ご来賓の方々、また、創設のスポンサークラブであります旭川東ロータリークラブ、国際ロータリー第2500地区歴代バスターガバナー、ガ

バナー補佐、並びに第3分区の皆様にご臨席を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。

加えて創立以来シスタークラブとしてご協力、ご支援を頂いております川口、札幌、青森、京都モーニングロータリークラブの皆様にご感謝申し上げます。

平成5年6月、旭川東ロータリークラブのスポンサーにより発足致しました旭川モーニングロータリークラブは、朝例会を開催するモーニングロータリークラブで

は全国で5番目のクラブとして誕生致しました。四半世紀を振り返りますと、様々な苦難もあった事とは思いますが、今日ここまで育ててくれた、多くの先輩の方々

の努力に対し、深く敬意を表するとともに、本日のこのときを皆様と共に迎えることが出来ますことはご同慶の至りです。

クラブのあゆみを遡ってみますと創立以来、地域に密着した奉仕活動をはじめ、国際奉仕の数々の支援活動、水資源を通してなど、クラブの特徴を最大限に生かし、会員全員が参画する運営を行って参りました。

今年度は若い4名の会員増強を果たし、「時代」を語る幅広いメンバー構成になり、充実感も加わり明るく、変化に対応が出来るクラブとなりつつあります。この25周年を期に今後も創意、工夫を重ね、また、新たな一步を踏み出す所存でございます。

皆様には、一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。

ご臨席頂きました皆様のご多幸、ご繁栄をお祈りいたしまして歓迎の挨拶とさせ

て頂きます。

本日は誠に有難うございました。



来賓祝辞
谷川 徹 ガバナー補佐
(成瀬 則之 ガバナー代
読)

旭川モーニングRC創立
25周年おめでとうございます。
心よりお喜び申し上げます。

大雪山連峰を仰ぎ上川盆地の中央、旭川市と近隣町村をテリトリーとして、1993年(平成4年)6月21日、旭川東RCをスポンサー・クラブとし、チャーターメンバー27名により旭川モーニングRCは誕生いたしました。

クラブ名にもある通り、この地区では初めての、又全国でも東京城南、札幌、川口、青森に次いで5番目のモーニングクラブとして産声を上げました。

クラブが設立されるという事は、決して一朝一夕にできるものではなく、多くの先達の努力と情熱、そして苦悩と我慢を以て生まれるものだ、今更ながら痛感させられました。

旭川モーニングRC設立に尽力されました、当時の奈良尚久ディストリクトガバナー(DG)、原直義特別代表をはじめ、設立に関わった皆様の感慨はいかばかりかと推察いたします。

それから25年、旭川モーニングRCの奉仕に懸ける熱き思いは、飢餓・病気・ストリートチルドレンの為の啓発活動、旭川市に於けるポイ捨て禁止運動と条例の提唱、環境美化活動、インドネシア・スラバヤ地区 母性環境保護プロジェクト支援、水と衛生グローバル・グラントプロジェクト推進と活動等、地域に根差した社会奉仕活動はもとより、広く世界を視野に入れた国際理解・友好・奉仕をも内包した、非常に特徴ある実践に基づいたクラブの在り様に深く敬意を表します。

25年を契機に、50年、100年を目指して、これまで築かれてきた先達の思いそして奉仕の理想をクラブの基盤とし、更なる飛躍と発展を遂げられますよう切にお願いをし、期待しています。

旭川モーニングRC全会員の今後益々の御活躍と御健勝を心より御祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

国際ロータリー第2500地区

ガバナー成瀬則之

(追伸)

トロントでの国際大会出席の為、創立二五周年祝賀に伺えませんが、お詫びいたします。



西川 将人 旭川市長

日頃より旭川モーニングロータリークラブの皆様にはたいへんお世話になっております。このたびは創立25周年を迎えられましたこと、こころよりお喜び申し上げます。

また記念事業として、旭川市に対し、貴重な視覚検査機器の寄贈を頂き、ま

ことにありがたく御礼申し上げます。さきほど担当の課長から、感謝状をお渡しさせていただいたところです。

奉仕を理念とする貴クラブが益々発展され、地域のため、子ども達の将来のために50年100年と活躍を続けられますことを御祈念申し上げます。

(広報委員会にて要約致しました。なお、市長はご公務のため、祝賀会へご臨席賜りました。)



松浦 香織
旭川市子育て支援部
保健課 課長
(市長代理)

この度は、創立25周年記念を迎えられ、心よりお祝いを申し上げます。

また、視覚検査機器を寄贈いただきましたことに、厚く

お礼申し上げます。

本日、西川市長は、議会中でありまして、大変恐縮ではありますが、市長にかわりまして、私の方から一言お礼申し上げます。

旭川モーニングロータリークラブの皆様には、日頃から本市の保健衛生行政につきまして多大なる御理解、御協力を賜りこころより感謝申し上げます。

頂いた本機器につきましては、乳幼児健診において使用しておりますが、お陰様で、これまでより、高い精度のもとで視覚検査を行うことが出来るようになり、大変感謝しております。

この後の祝賀会において市長から改めて挨拶がございますので、私の方からは、簡単ではありますが、お礼のことばとさせていただきます。

皆様におかれましては、どうぞ、ますますのご発展をお祈り申し上げます。



本日は、大変ありがとうございました。

感謝状拝領

情熱・躍進・進化 「子どもたちの未来のために」

超少子化時代

6人に1人が貧困

未来を担う子供達のために、
何かお手伝いすることはないだろうか？

ASAHIKAWA MORI
JAPAN



石川 千賀男 25周年記念実行委員長

25周年を機会にクラブのスローガンを「情熱・躍進・進化」といたしました。全員で情熱的に行動し、大いなる躍進を促し、さらに時代に進化するという意味を含めました。これはお手元の式次第の表紙のイメージのマークと最後のページにあります、クラブソング「架け

橋は私たち」の歌詞と連動させてございます。

そして、25周年の記念事業テーマは「子どもたちの未来のために」といたしました。ステージ左にありますように、のちほど、清水冬樹先生に「子どもの貧困を超えて」と題しまして、記念講演をいただきます。

【白金(しろがね)も金(くがね)も玉(たま)も何せぬにまされる宝(たから)子にしかめやも】

これは万葉集の山の上の憶良の短歌ですが、意味は銀も金も玉も子供には及ばないということです。いつの世も子供は国の宝であり、地域の宝でもありました。昨今の超少子化時代、そして6人に1人が貧困といわれる、「子どもたちの未来のために」何か、クラブの社会奉仕としてお手伝いする事がないだろうか。

旭川市子育て支援部に問い合わせを致しましたところ、旭川市では毎週水曜日に「3歳児検診」を実施しているそうです。中でも視力検査は、正確に測ることが難しく困っているというお話でした。3歳児検診での、視力検査はとても重要です。厚生省からも昨年4月に適切に実施するように行政指導の通知文が送られてきております。

そこで、最新の機種で、6ヶ月の乳幼児から成人に至るまで、1秒間の瞬時に両眼を、正確に測定できる「スポット・ビジョン・スクリーナー」という素晴らしい測定器があるそうですが、市の予算では大変厳しいと、とても遠慮がちに、出来ればそれをお願いしたいということでした。

早速、理事会で、これを寄贈することに決定をいたしました。

皆さん、人間には、視覚・聴覚・味覚・臭覚・触覚の五感があります。脳の感覚神経の中では、3分の1の領域を視覚神経が占めているそうです。そして80%の情報は視覚から入るそうです。ですから、視覚がいかに大切であるかが、お分かり頂けると思います。

そして、3歳児の子供の、約2%くらいに斜視・弱視が見られ、早期に発見し、適切な治療をすれば、視力はかなり回復させることができるそうです。しかし、発見できずに放置すれば、一生治る可能性が低くなると言われております。

先ほどの映像にもありましたように我がクラブは、5月5日のこどもの日に合せて、去る5月2日水曜日に、安井会長以下6名で、旭川市子育て支援部を訪れ、贈呈をいたしました。又、6月13日水曜日にはクラブ会員が3歳児検診の、お手伝いをさせていただきました。

この測定器は、道内の自治体においては、苫小牧市の保健所に次いで、まだ2例目だそうです。

本日、受付ホールにおきまして、ご来場の皆様にも、体験をしていただきましたが、この「スポット・ビジョン・スクリーナー」によって、日本の将来を担う、1人でも多くの子供たちが、大切な視覚を取り戻すことができれば大変、光栄でございます。

以上、我がクラブの25周年の記念事業の報告とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。



清水 冬樹 氏
旭川大学短期大学部幼児
教育学科准教授
旭川おとな食堂代表

1980年生まれ37歳

大学・大学院では親の離婚を経験した子ども・若者への調査を行ってきました。

また、卒業後は何らかの理由で家族と一緒に家庭で

暮らすことができない子どもたちが暮らす児童養護施設へ就職し、ほぼ毎日子どもたちと寝食をともにしてきました。こうした経験を通じて、おとなに生きることや暮らすことを振り回されることなく、自分のために生きていいという実感を子ども自身が掴むための支援の必要性を感じてきました。

自分のことを考えていい、と子ども自身が実感できるため

には、多様な、そして子ども自身がかっこいいと思える地域のおとなとの出会い、つながる場が必要です。

こうしたことを具現化する方法論として、現在旭川市において子ども食堂とプレーパーク等子どもの居場所づくりを学生と一緒に実践しています。

こうした取り組みを通じて、子ども支援の中でも中学生や高校生などいわゆる年齢の高い子どもへの支援が地域の中で絶対的に少ないことを実感するようになりました。特に子どもの貧困に見られるような家族課題を抱えている中高生に対する支援はほとんどありません。そのために、子どもの居場所づくりだけでなく、道北にはまだ設置されていない児童福祉施設である自立援助ホームの立ち上げにも力を注いでいます。



（投影データより抜粋）



スポンサークラブ旭川東RC神村会長へ感謝状の贈呈 安井会長



閉式の辞 井上幹事



祝賀会開会の辞 河崎副実行委員長



祝辞 旭川東RC神村会長



祝杯 川口MRC 熊谷会長



和太鼓 鼓楽 五十嵐和貴氏による一本打ち



当夜のプログラム



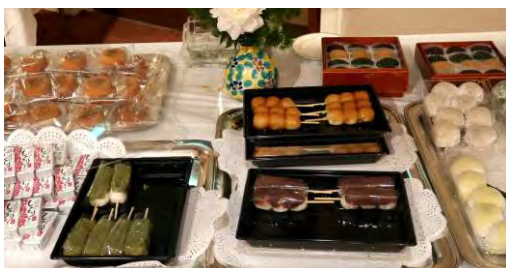
リンゴの唄にあわせて



コーヒールンバ



京のにわか雨



和洋スイーツ比べ



坂本、小川、林



万歳三唱 旭川東北RC茶木会長



閉会の辞 竹村副実行委員長



万歳三唱(手のひらを内側に向けて!)



同上



式典・祝賀会が無事終了し、安堵のなかで笑顔の集合写真(旭川MRCのメンバーと愉快的な仲間たち)。



シスタークラブによる2次会(15階みのりにて)



同左



翌日は松尾ジンギスカン本店(滝川)にて



同左

情熱・躍進・進化 「子どもたちの未来のために」



国際ロータリー第2500地区 第3分区
旭川モーニングロータリークラブ
創立25周年記念式典・祝賀会プログラム

と き 2018.6.22(金)
と ころ アートホテル旭川

プログラム表紙「情熱・躍進・進化」



黙祷(友重 正親会員)



式典参加者

❖ニコニコボックス❖

本日はありません

ニコニコボックス
年度累計金額 302,582円



受付



進行



式典参加者



同上

出席報告

本日の出席	第1177回例会 総員28名 6月22日 出席26名 出席率 92.86%
修正出席	第1175回例会 総員28名 6月7日 修正出席24名 修正出席率 85.17%
ビジター	ございません。
ゲスト	ございません。
メイクアップ	6月15日 高見 一典(旭川RC)



安井会長ほか



竹村(陽子)安井、久保氏



久保夫人ほか



河崎夫人、石川夫人



竹澤、飛弾野夫人



桑原、福居



谷川ガバナー補佐、石川



竹村(陽一、恵美)、飯塚夫人



武田、井上



京都MRC坂田会長



進行 林、坂本



飛弾野ほか



林、久保氏



林、笹川



渡邊、橋本、伊藤



井上、清水准教授



飛弾野夫妻



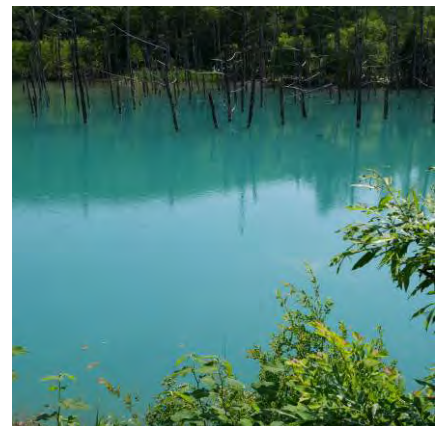
嵯城、飛弾野



松尾ジンギスカン滝川本店にて



美瑛 青い池



同上



ゲストの皆様



同左



同左



安井会長

みなさまのご参加に、こころより御礼申し上げます

